

常陸太田市立中学校新制服製造事業者選定プロポーザル審査方針

1. 目的

この方針は、常陸太田市立中学校の新制服を制作する事業者を審査するための基本的な方針を定めるためのものであり、その評価基準を明らかにし、プロポーザル方式の公平性、透明性を確保するために定める。

2. 審査方法

常陸太田市立中学校新制服製造業者審査委員会を設置し、「3 審査基準」に基づき、提出された企画提案を、書類審査により選定する。プレゼンテーションは行わない。

- ① 審査委員の持ち点は1人100点とし、評価点の合計が最上位の者を最優秀提案者として決定し、次に得点の高かった者を次点の事業者とする。
- ② 最高得点の事業者が複数の場合は、審査委員会の合議により決定する。
- ③ 企画提案を提出した参加者が1者の場合であっても、審査委員会において審査を行い、提案内容がその目的を十分に達成できるものと判断できるときは、当該参加者を事業者として選定する。

3. 審査基準

項目	評価項目	評価事項	配点
業務実施体制	供給体制	・制服を継続して供給できる経営的基盤を有しているか。 ・追加購入に迅速に対応することができるか。 ・常陸太田市内の販売店から購入することができるか。	20
	採用実績	・常陸太田市内や茨城県内での採用実績があり地域特性等の理解があるか。	20
	アフターサービス	・修繕等が生じた際のアフターサービス体制が確保されているか。	10
企画提案	機能性	・自宅で洗濯できる等手入れがしやすい工夫がされているか。 ・寒暖への適応性に優れ、快適に学校生活が過ごせるような提案がされているか。 ・汚れが付きにくく落としやすい、抗菌防臭、撥水加工等、機能性についての提案がされているか。 ・動きやすく、生徒の活発な動きに対応できる機能性を持つ提案がされているか。 ・中学生の身長増加に合わせて仕立て直しが可能かどうか。	20
	経済性	・現在の常陸太田市立中学校制服の価格を考慮しつつ、保護者等に配慮した価格となっているか。	10
	耐久性	・素材や縫製技術面等、3年間の着用に耐えられるような提案がされているか。	10

	LGBT 対応	・多様性への対応として当事者の意向に即した制服を個別用意できる体制が整っているか。	10
総合評価（合計）			100

4. 審査結果

- （１）提案のあったすべての事業者に対し、11 月上旬（予定）に電子メールにて通知する。
- （２）市ホームページにプロポーザル参加事業者数及び優先交渉者（最優秀提案者）を掲載する。
- （３）審査経過や審査結果へのいかなる問合せには応じない。